

# 《講座レポート》

令和3年11月実施

## 榴ヶ岡寺子屋「防災編②」 (災害図上訓練DIG)

●お問い合わせ (9:00~21:00)

☎022-299-5666

★休館日: 月曜日、祝日の翌日、年末年始

花と岡 創ろう育てよう学びの場  
榴ヶ岡市民センター

指定管理者 (仙台市教育委員会指定)

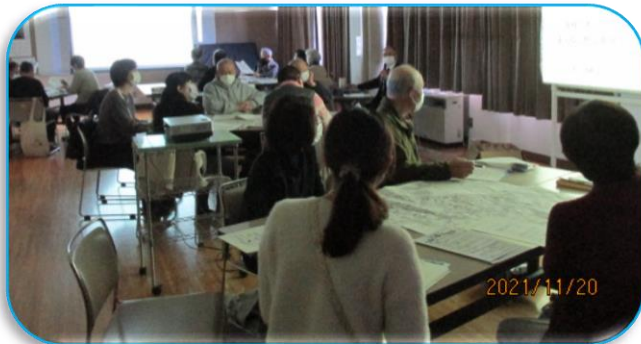
公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

### 講座の目的

榴ヶ岡寺子屋は、平成28年度から始まった地域力創造支援事業を引継ぎ、榴ヶ岡市民センターの主催事業として、魅力ある榴岡のまちづくりのため、福祉、歴史、防災を3本柱として地域交流活動に取り組んでいる事業です。

今年度は、防災編のこれまでの成果を深めてより具体化するため、2つの町内会で防災マップづくりを行うこととなりました。今回は、その2回目として、できた防災マップで災害図上訓練(DIG)に取り組みました。

### 講座の状況



コロナ禍の中、密を避けるため2画面同時投影で説明を行いました。

日時: R3.11.20 (土) 13:30~15:00

場所: 市民センター

企画: 榴岡地区エキサイトング事業実行委員会

講師: 榴ヶ岡市民センター館長

(防災士、宮城県防災指導員)

参加者: 20名



安否確認状況、地震による被害状況を地図に書き入れています。



要援護者救出の優先順位、救急車の誘導方法などを地図上で議論しています。

### 被害状況を書き込んだ防災マップ



### 参加者の声

- ・普段から防災マップでのシミュレーションが大事。
- ・今回の訓練、各町内会でやっておくべき。
- ・よく知った地域の地図なので具体的にイメージできた。
- ・救急車の誘導は考えたことなかったのでいい経験だった。
- ・図上なのにとっても現実的に理解できた。